



まえむきに
ひたむきに
純情産地
いわて

東北初の輸出認定取得 EU等向け「いわて牛」出荷式

令和6年5月28日(火)



テープカットのようす



EUに輸出される「いわて牛」を積んだトラックを見送りました



伊藤会長から株式会社島山畜産の島山社長に記念品が贈呈されました



あいさつをする株式会社いわちの藤村社長

株式会社いわちくは、4月10日に東北で初の欧州連合(EU)への輸出認定を取得し、全部で43の国・地域への輸出が可能となりました。これを記念して、5月28日に株式会社いわちくにて、EU等向け「いわて牛」の出荷式を開催し、生産者や関係機関など約30名が出席して今後の輸出事業の飛躍を祈願しました。令和6年度は輸出用製造量400トンを目指します。

当日は、株式会社いわちくの伊藤清孝会長から、記念すべき初出荷の生産者となった株式会社島山畜産の島山満正社長へ記念品が贈呈されました。島山社長は「牛さんありがとう!」という気持ちを忘れずに、今後も健康な牛を育てられるようがんばりたい」と笑顔を見せました。

その後、関係者一同でテープカットを行い、EUに輸出される「いわて牛」43キロを積んだトラックを見送りました。

株式会社いわちくの藤村明智社長は「飼料高騰など畜産業を取り巻く環境は厳しいが、輸出することで和牛の価格維持に寄与できると考えている。新たにEUに販路を設けることができうれしい」と話しました。また、EUへの牛肉輸出に向けて「いわて牛」は全国肉牛枝肉共励会において日本一を11回取っていて、他県に比べても断然トップ。ヨーロッパに行っても負けないブランドだと思う」と期待を寄せました。

株式会社いわちくでは、引き続き、輸出事業を通じて「いわて牛」や県産牛肉の販路拡大と生産者の収益向上に向けて取り組んでいきます。



テープカットのようす

野菜販売目標150億円

令和6年5月17日(金)

いわて純情野菜販売対策会議

本会は5月17日、盛岡市のホテルで「いわて純情野菜販売対策会議」を開き、令和6年度の販売目標は150億円(前年実績比11%増)、販売数量は60,000トン(前年実績比15%増)の年間計画を報告しました。

本会議は、県産野菜の本格出荷を前に、本年度の事業推進方針や販売対策などを関係団体間で協議し、販売強化に向け万全を期することを目的に開かれ、県内JA、岩手県農協大型野菜経営者協議会、青果市場や関係機関などのおよそ65人が出席しました。会議では、令和6年度の園芸事業推進方針、いわて純情野菜販売対策、JA別園芸重点推進対策などについて協議が行われました。

このうち園芸事業推進方針は、▽生産基盤の維持・拡大とマーケットインによる生産振興▽多様な販売手法による「オールいわて」としての販売強化▽継続的安定輸送実施に向けた園芸品目輸送体制の構築を基本方針としました。

具体的な生産振興対策として、環境制御技術の実証試験を踏まえた栽培普及推進に加え「いわて型集約的園芸生産モデル」確立のための実証試験農場を取得し、各種栽培試験を開始することを報告しました。また、販売強化対策では生産者収益の向上と安定化のため「オールいわて」での直接販売の拡大、生産・流通コスト上昇に対応するための販売価格への転嫁対策の継続実施を掲げました。



会議の様子

米作りから販売までを学ぶ

令和6年5月24日(金)

小学生が昔ながらの手植えに挑戦

5月24日、盛岡市渋民の圃場で、盛岡市立渋民小学校の5年生38人の児童が岩手県のオリジナルブランド米「銀河のしずく」の苗の手植えを体験しました。

この活動は、イオンスーパーセンター(株)、JA新いわて、本会が共同でお米作りを通して、地域の自然環境・産業・流通への関心を深めることを目的に2008年から毎年実施され今年で15回目となります。児童らは10㍍の田んぼに1列に並びJA職員や地元生産者から指導をうけ、丁寧に植えていきました。

本会米穀部米穀推進センターの高橋遼さんは「子どもたちには米づくりの体験を通して、育てることの大変さや大切さ、やりがいを実感してもらうとともに、地域の自然環境の豊かさや食の大切さにも関心を深めてもらいたい」と話しました。

参加した児童は「初めての田植えだったけど楽しかった。元気においしいお米に育ってほしい」と笑顔で話しました。この日植えた「銀河のしずく」は秋に収穫し、児童たちが販売体験を行う予定です。



丁寧に手際よく苗を植える児童

「金色の風の日」

令和6年5月29日(水)

県内大学へパックご飯配布でPR

岩手県や本会などで構成する「いわてのお米ブランド化生産販売戦略推進協議会」は、「金色の風の日」の5月29日、岩手県オリジナル水稻品種「金色の風」のパックご飯を岩手大学と岩手県立大学で配布しました。

岩手大学の中央食堂では、パックご飯をもらおうと長い列ができ、受け取った学生は「『金色の風』はふっくらしていておいしいのでもらえてうれしい」と笑顔を見せました。

同日、東京都内では生産者による「金色の風」のPRや限定パッケージ米の販売、「銀河のしずく」と「金色の風」の試食やサンプル米の配布などが行われました。



「金色の風」パックご飯を配布

6月1日は「牛乳の日」

令和6年5月31日(金)

岩手県産牛乳3600本を無償配布

本会は5月31日、県内農協や岩手県牛乳普及協会等の協力のもと岩手県産牛乳の無償配布を実施しました。本活動は毎年6月1日の「牛乳の日」にあわせて、県内酪農業と県産牛乳への理解・関心を高め、消費拡大につなげることを目的に実施しています。今回は県内乳業メーカーの牛乳200mlパック計3,600本を用意し、大学やJR主要駅など県内6カ所で配布しました。

そのうち岩手大学中央食堂前では800本を配布し、本会畜産酪農部の田野秀司部長は「酪農を取り巻く環境は厳しい中、安全安心な牛乳をお届けしていますので、生産者のことを思いながら飲んでいただければ」と牛乳の消費拡大を呼びかけました。牛乳を受け取った学生は「岩手の牛乳はおいしいからうれしい。毎日飲むようにしたい」と話しました。



県産牛乳を手渡す2023いわて純情むすめの岩槻日菜さん

特別協賛品「銀河のしずく」贈呈

令和6年6月6日(木)～12日(水)

第95回都市対抗野球第二次予選東北大会

本会は、6月6日～12日にきたぎんボールパークおよび花巻球場でおこなわれた「第95回都市対抗野球第二次予選東北大会」に特別協賛し、全試合の勝利投手に「銀河のしずく5kg」を提供しました。

大会2日目にきたぎんボールパークでおこなわれた第2試合では、JR東日本東北が水沢駒形野球倶楽部に13-0で勝利し、勝利したJR東日本東北の工藤陽平投手に、JABA東北地区連盟の内海利彦会長から「銀河のしずく」が贈呈されました。

本会ではスポーツ協賛をつうじて、地域に「根を張る」活動をつづけていきます。



贈呈式の様子

3. 販売対策

(1) 生産・流通コスト上昇に対応した野菜の価格転嫁対策

予約相対取引、直送取引等の直接販売において、値決め価格に補完単価の上乗せをおこない、実施率 80%を目指します。

ア. 令和6年度実施内容

	補完単価
袋もの	値決め価格に 3 円上乗せ（前年と同額）
箱もの	値決め価格に 30 円上乗せ（前年と同額）

イ. 令和6年度取組目標

	直接販売合計	うち価格転嫁	実施率
金 額	5,400 百万円 (R5 実績 3,907 百万円)	80 百万円 (R5 実績 61 百万円)	—
件 数	630 件 (R5 実績 641 件)	500 件 (R5 実績 310 件)	80% (R5 実績 48.4%)

4. 輸送対策

(1) 積載率向上対策

- ア. パレット積載量遵守と翌日出荷体制完全移行による計画出荷を励行します。
- イ. T 11 型 (110 × 110 サイズ) パレット化に向けた出荷規格・資材の統一化、サイズ変更による積載率の向上を図ります。
- ウ. 閑散期を中心とした、県内集約輸送を実施します。

(2) ドライバー拘束時間の短縮と付帯業務削減

- ア. 荷下ろし箇所削減に向けた集荷場所・出荷先の集約、出荷市場の組み換え、ストックポイントの活用による輸送効率化を図ります。
- イ. 翌日出荷体制による出発時間の早期化とドライバー荷役削減に向けた出荷パレットの事前準備をします。
- ウ. 市場での E パーク（事前予約システム）導入推進など、待機時間解消に向けた要請を継続します。

(3) T 11 型レンタルパレットの本格運用

- ア. T 11 型レンタルパレット運用拡大によるパレット輸送体制を維持します。



INTRODUCTION

園芸部

1. はじめに

園芸部では、生産基盤の維持拡大に向け、園芸産地確立事業による園芸品目の生産振興および J A 間連携による「オールいわて」での販売力強化に取り組んでいます。

そのなかでも不安定な世界情勢などの影響による生産資材費の高止まり、厳しい輸送情勢などにより流通経費が上昇していることから、生産・流通コスト上昇対策としてコスト上昇分の一部を販売価格に転嫁する取り組みをすすめています。

今後、出荷最盛期となることから量販店での店頭販促など積極的な P R により、消費地での「純情産地いわて」園芸品目の認知度向上および販売拡大に取り組めます。

2. 生産振興対策

(1) 夏秋期の高温対策の取り組みについて

- ア. 夏秋期の収量確保に向け、遮熱・遮光資材や灌水装置等の導入による高温対策に取り組めます。導入資材について、本会 園芸産地確立事業にて助成措置を講じます。
- イ. 果実については、新品目（候補：桃・洋なし）導入に向け試験栽培をおこないます。
- ウ. バイオスティミュラント（B S）資材の試験栽培をおこないます。
B S 資材とは、高温・干ばつ等の天候由来のダメージや、物理的障害（雹や風の害）、農薬の薬害等の非生物的ストレスに対する抵抗性を高め、植物本来の体質強化をはかる資材のこと
試験品目ーきゅうり、キャベツ、ピーマン、りんどう、小菊、他

(2) 園芸生産実証農場の取り組み

- ア. ういず One 展示園場ー環境制御技術を用いたアンジェレトマトの栽培実証（2 年目）。
- イ. 先進園芸実証農場ー各種加温設備・スマート農業技術活用によるピーマン栽培の実証試験を今年度より開始しています。

ういず One 栽培研修施設



施設外観



施設内部（ういず One 栽培システム）



アンジェレ栽培風景

先進園芸実証農場



施設外観



施設内部（ココバック栽培）



7月7日は「乾しいたけの日」！ 岩手県産原木乾しいたけフェア開催

7月1日(月)～7月31日(水)の間、みのるダイニングフェザン盛岡店、 Grillみのるエスパル仙台店、銀河離宮の3店舗で「岩手県産原木乾しいたけフェア」を開催します。

岩手県は、厳しい寒暖差や豊かな森林に流れ込む雪どけ水が椎茸の栽培に適しており、毎年全農乾椎茸品評会(全国)で最優秀賞に値する農林水産大臣賞を輩出するなど、全国トップクラスの品質を有しております。「原木乾しいたけ」は、その名のとおり原木で育てた椎茸のみをじっくりと乾燥したもので、旨味や栄養価が凝縮され風味豊かな味わいが特長です。

全農では「乾しいたけ」の消費拡大を目的に、七夕の「星」と乾しいたけの「乾し」をかけて、7月7日を「乾しいたけの日」と制定し各地でPR活動に取り組んでいます。今回のフェアでは、岩手県産「原木乾しいたけ」をふんだんに使用したメニューを各店舗で提供します。



- 提供期間：令和6年7月1日(月)～7月31日(水)
- 実施店舗：(1)みのるダイニングフェザン盛岡店(岩手県盛岡市盛岡駅前通1-44)
- (2) Grillみのるエスパル仙台店(宮城県仙台市青葉区中央1-1-1)
- (3) 銀河離宮(岩手県盛岡市菜園1-4-10)



みのるダイニング盛岡店
原木乾しいたけの
純純おろし煮込みハンバーグ
1,199円(税込)

Grillみのる仙台店
原木乾しいたけと
国産和牛バラ肉の京風煮
平日ランチビュッフェで提供



銀河離宮
原木乾しいたけと
いわて牛の牛筋煮込み
890円(税込)

銀河離宮
原木乾しいたけの
オイル焼き
590円(税込)



本会では、スマート農業における情報通信技術(ICT)の普及に取り組んでいます。今回の営農レポートから3回にわたってこの取り組み内容を紹介します。

今回は「ザルビオ®フィールドマネージャー(以下、ザルビオ)」と「KSAS」のシステム連携による水稻の可変施肥について紹介します。



営農支援部
営農技術課
藤原 靖史

TRY! 営農支援 レポート



「ザルビオ®フィールドマネージャー」と「KSAS」で簡単に可変施肥！

圃場の情報を解析し、圃場管理を行う栽培管理支援システムです。過去最長15年間の衛星画像から地力を推定し、圃場内の地力ムラを可視化した地力マップの作成機能や、地力マップを基に施肥量の多少を設計できる可変施肥マップの作成機能があります。KSASは、クボタ社農機との連携により、電子地図をベースに圃場情報や作業内容を管理したり、作業記録を自動作成できる営農支援システムです。

令和6年3月には、ザルビオとKSASの連携機能が新しくリリースされ、この連携機能により、①KSASで登録した圃場の形をザルビオに移行する、②ザルビオで作成した可変施肥マップをKSASに移行するという2つの機能が可能となりました。

連携はザルビオ画面上の操作で簡単にを行うことができ、ザルビオで作成した可変施肥マップは、クボタ社の可変施肥仕様(PF)田植機が圃場に入り、受信ボタンを押すだけで受信可能で、複数圃場で可変施肥を行う場合

■可変施肥田植機のモニタ：エリアに応じて緑色の施肥量に変化する
(出典:クボタ社KSAS対応機ユーザーガイド田植機版)

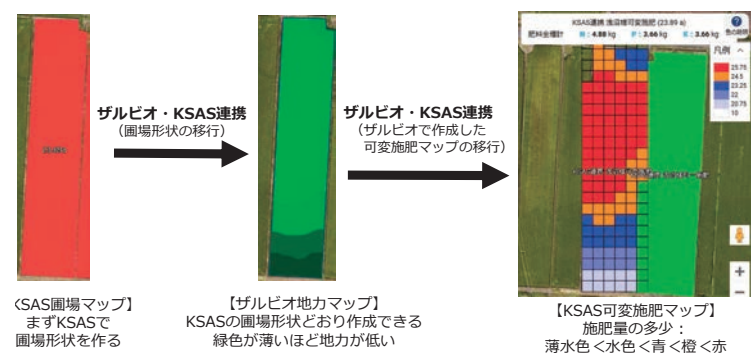
可変施肥作業の場合、可変施肥マークが表示される



施肥→可変施肥 施肥量の数値カラー：青→緑

※固定施肥を選択している場合は基準散布量が青色で表示されます。

■ザルビオ・KSAS連携イメージ図



も同じく、受信ボタンを押すだけで簡単に可変施肥を行うことが可能です。今年度から、この連携機能を活用した可変施肥の実証を開始しました。5月24日にクボタPF田植機による田植同時の側条可変施肥を盛岡市で行いました。今後は均一施肥と比較

した生育ムラ調査と収量調査を行う予定です。

1月号で紹介したブロードキャストによる可変施肥実証では、均一施肥と比較して収量9%増の結果が得られ、収入の向上に繋がることが示唆されました。一方で可変施肥に対応した田植機や肥料散布機は高価です。導入コストと収益性を明らかにし、生産者の方が安心して導入できるよう取り組みを進めて参ります。



生産資材部
生産資材課
よした ますき
吉田 真希さん

●趣味・特技

食べ歩き、料理、犬と遊ぶこと、ゲーム

●現在の担当業務

現在は、段ボールや袋資材の発注業務や起票管理をメインに行っています。また、肥料の価格確認や起票なども行っています。資材課では様々な資材を扱っているため、各担当から業務内容や仕組み・流れを教えてくださいながら業務を進めています。

●これからどんな職員になってみたいか

今は頼りすぎない先輩職員に助けをいただいているので、安心して仕事を預けられる人材になりたいと思います。また、多くの繋がりをもつ全農職員として、内だけでなく外からも信頼されるように努力を積み重ねていきたいと思っています。

●その他アピールポイント

水泳経験のおかげで姿勢がいいとよく言われます。それと同時に背が高く見えるようで、実際はあまり高くないのがっかりしないでください。肩幅は広いです。

JA全農いわての
純情人
じゅん じょう びと



いわて純情セレクト



「純情産地いわて」から、選りすぐりの農畜産物を販売しています。

株式会社純情米いわて「岩手県産キューブ米3種」 おもてなしセレクション2024年度第1期『最高金賞』受賞

おもてなしセレクションは、日本の優れた“おもてなし心”あふれる商品・サービスを発掘し、世界に広めることを目的に、2015年に創設されたアワードです。

2024年度第1期は、創設以来最多となる日本全国から150対象が受賞。

全受賞対象のうち特に評価の高かった対象(2024年度第1期は5対象)に贈られる『最高金賞』に、株式会社純情米いわての「岩手県産キューブ米3種(金色の風・銀河のしずく・金札米江刺産ひとめぼれ 各450g)」が受賞しました。

岩手県内としては初の『最高金賞』受賞となります。

受賞した「岩手県産キューブ米3種」は、各450g(約3合分)と食べ比べにもちょうどよく、贈答用で好まれる商品です。ぜひ、ギフトとしてお世話になった方やご家族、ご親戚にいかがでしょうか。

ご購入はこちらから ▶▶▶▶▶ <https://www.ja-town.com/shop/g/g2103-01-04/>



いわて純情米キューブ米3種(3合×各3個)5年産 **4,470円(税込)**



【過去受賞歴】
・「2018日本パッケージングコンテスト」において、最高賞である「ジャパンスター賞」
・「アジアスター2018コンテスト」において「アジアスター賞」



かみやま きよみ
加美山 結葉

- ① 食べること、話すこと、お笑い番組を見ることが、カフェ巡り、バスケットボール、ピアノ
- ② 「紡ぐ」
「紡ぐ」には、「さまざまなものをより合わせ、1つのものを作り出す」という意味があります。考え、感じ方、趣味、特技など、一人一人の個性があります。それらが合わさり、1人ではできないことでも、みんなで唯一無二の宝を作り出すことができることに喜びを感じるからです。また、みんなでひとつのものを作り出すからこそ、大きな喜びを分かち合うことが出来ます。18年間沢山の方々の支えや力を頂き、今の私があります。これからも様々な、苦しい場面、乗り越えることの難しい場面があると思います。そのような時には、たくさんの方々の考えや、力を合わせ、みんなで唯一無二の宝物をつくりだしていきたいです。
- ③ 私は18年間、岩手県産のお米、お野菜、人々の温かさなどから沢山の力を頂いてきました。このエネルギーで、岩手県内外の人々の心にあたたかさや笑顔を与えていきます。1年間よろしくお願いたします。



おおくぼ りつか
大久保 佳奏

- ① 趣味：プロ野球観戦、乃木坂46を推すこと
特技：フルートを吹くこと、泳ぐこと
- ② 「一期一会」
どんな場面でも、出会ってくれた方一人ひとりに感謝して毎日を送っていききたいなと思いいこの言葉を選びました。よく聞く言葉ですが、心に留めておくことでたくさんの方との繋がりを広げていきたいと思います！
- ③ いわて純情むすめを選んでいただきとても嬉しい気持ちでいっぱい！この初心を忘れずにたくさんの方に岩手の農畜産物を広めることができるように精一杯頑張ります。これから一年間、どうぞよろしくお願いたします！



2024 いわて純情むすめが決定いたしました。
令和6年7月から令和7年6月までの1年間、県内外の活動を通して、「純情産地いわて」の農畜産物を全国へPRします！

① 趣味・特技 ② 好きな言葉
純情むすめになっての意気込み



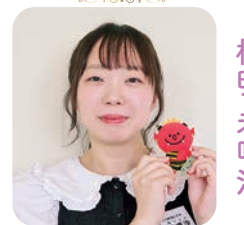
たきやま せりな
滝澤 せりな

- ① 歌うこと、美味しいものを食べること、高速瞬き
- ② 「ひとりの笑顔がみんなの笑顔」
感情は人から人へ伝染していくと思います。私の笑顔で周りの人をたくさん笑顔にしたいです！
- ③ いわて純情むすめとして活動させて頂けることに喜びとワクワクする気持ちでいっぱい！岩手のおいしい農畜産物を作る農家の方々の思いや愛情を私の言葉で伝えていきたいです。笑顔と明るさを大切に頑張ります！1年間よろしくお願いたします！



にいだ あやな
新井田 彩那

- ① 料理、映画鑑賞
- ② 「Life is a box of chocolates」
これは好きな映画にでてきた言葉で、人生はチョコレートの箱のように開けてみないとどんな形や味なのかわからないという意味です。何事もやってみないとわからないのでとりあえず挑戦してみようという気持ちになります。
- ③ 岩手県にはたくさんの素敵な農畜産物があります。活動していく中で岩手県の私自身も新たな魅力を見出し、その魅力をたくさんの人にお届けしていきたいです。明るく楽しく活動していきますので、1年間よろしくお願いたします。



きりやま みい
桐明 未唯沙

- ① 趣味：音楽を聴くこと、LIVEに行くこと
特技：ピアノ、習字
- ② 「一生勉強 一生青春」
日本の詩人、書家である相田みつをさんの言葉です。「書く時だけ一生懸命になってもダメだ。書には人間の全てが出てしまう。そこに至るまでの毎日の積み重ねが大事」であるとしています。本番に挑む時だけ本気を出しても良い結果は出ません。そこに挑むまでの沢山の準備が必要なのは、人生において何事にも大切な事だと思っております。一生勉強し続けて学び、一生キラキラした人生を送りたいです！
- ③ 沢山の農産物と地域の方々にあふれあい、皆さんと一緒に岩手をもっと大好きになっていきたいです！県外の活動でも、岩手に訪れたくなるようなPRをしていきます！21年間育ってきた地元、岩手に恩返しとして貢献出来るように精一杯頑張ります！

食べて 応援！ 純情産地 いわて

あつた
思ひ
ます！



いわて
純情米



いわて
純情豚



いわての花



いわての牛肉

純情産地いわて
天津木村



いわて
純情野菜



いわての
牛乳



いわての
果物



いわての
きのこ



全農



JA全農いわて

JA全農いわて
<https://www.junjo.jp/index.html>

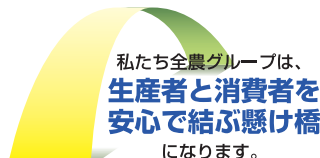


編集後記

「2024いわて純情むすめ」が決定しました！
とっても素直でフレッシュな彼女たちを見ていると、自分までキラキラと若返りそうです。
きっと「純情産地いわて」にパワーを与えてくれる存在になると思います！（西川）

KLARA

タイトルのKlara(クララ)は、宮沢賢治の手帳にしている言葉で、エスペラント語で「晴」「暖かい」を意味します。
全農の未来がそして世の中の全てが、明るく晴れやかにという願いが込められています。



私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

JA 全農いわて 総合企画課
JA 全農いわてホームページ

〒020-8605 盛岡市大通一丁目2番1号 TEL019-626-8615 FAX019-653-6145
<https://www.junjo.jp>

